

# 第11回稲沢特別演奏会 名曲コンサート

セントラル愛知交響楽団

## オーケストラが奏でる 新春の贈り物

ユニークなお話を聞きながら、クラシック音楽とオーケストラをより身近に感じられるひと時をお過ごしください。



2022年 **1月30日** (日) 14:00開演 (13:15開場)

名古屋文理大学文化フォーラム (稲沢市民会館) 大ホール

入場料 | 全自由席 1,500円 [3歳未満入場不可]

### プログラム

指揮 / 阿部未来

(セントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクター)

司会 / マーシー山本教授

演奏 / セントラル愛知交響楽団

1部～ウィーンからプラハへの旅～

J. シュトラウス2世：喜歌劇「こうもり」序曲

モーツァルト：

ディヴェルティメントニ長調 K.136 より 第1楽章

ビゼー：「アルルの女」よりメヌエット、ファランドール

スメタナ：

連作交響詩「我が祖国」より モルダウ (ブルタバ)

2部～プリンセスの饗宴～

チャイコフスキー：バレエ音楽「白鳥の湖」より  
情景、4羽の白鳥、ナポリターナ

チャイコフスキー：バレエ音楽「眠れる森の美女」より ワルツ

メンケン：美女と野獣セレクション

メンケン：アラジンメドレー

【チケット取扱い】 11月5日一般発売開始

●名古屋文理大学文化フォーラム

(稲沢市民会館)：0587-24-5111

●セントラル愛知交響楽団：052-581-3851

●芸文プレイガイド：052-972-0430

【お問合せ】

名古屋文理大学文化フォーラム

(稲沢市民会館)：0587-24-5111

# セントラル愛知交響楽団

## オーケストラが奏でる新春の贈り物



### 阿部未来 Mirai Abe

1985年秋田県生まれ。

2007年東京音楽大学音楽学部音楽学科器楽専攻(ピアノ)卒業。

2009年東京音楽大学大学院科目等履修生作曲・指揮専攻(指揮)修了。これまでにピアノを、前田英樹、杉山とみえ、ロナルド・カヴァイエの各氏に師事。また声楽を築地利三郎、小島聖史の各氏に、指揮を広上淳一、船橋洋介、三河正典、時任康文の各氏に師事する。2010年、アフィニス夏の音楽祭2010“山形”に指揮研究員として参加、飯森範親氏の薫陶を受ける。

その後2011年、ロータリー財団国際親善奨学生としてドイツ国立ドレスデン“カール・マリア・フォン・ウェーバー”音楽大学指揮科に留学。指揮を E.Klemm、S. Leissner の各氏に師事。また、オペラコレペティションおよびオペラ指揮法を、F. Brochhagen、V. Borrits の各氏に師事。また、C.Kluttigの薫陶を受ける。

Landesbühnen Sachsenにて、コレペティトゥア及び指揮者として研修。また、Sorbisches National-Ensemble Bautzen、子供の為のオペラプロジェクト、E.フンパーティンク「ヘンゼル

とグレーテル」にて、コレペティトゥアとしてゲスト契約。その後プレミエ公演及び追加公演を指揮。帰国後、2015年4月から2019年3月まで公益財団法人神奈川フィルハーモニー管弦楽団副指揮者をつとめ、同団の自主公演を含む多数の公演を指揮。また、山形交響楽団、東京都交響楽団、大阪交響楽団、広島交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、オーケストラ・アンサンブル 金沢、京都市交響楽団、静岡交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、東京佼成ウインドオーケストラ、オオサカ・シオン・ウインドオーケストラ等を指揮。2020年度山田貞夫音楽財団第2回指揮者オーディションにて、山田貞夫音楽賞並びに特選受賞。2021年度のセントラル愛知交響楽団アソシエイトコンダクターとして就任。



### セントラル愛知交響楽団

Central Aichi Symphony Orchestra

1983年ナゴヤシティ管弦楽団として発足。岩倉市との音楽文化普及事業委託契約による事業補助を受け1997年に現名称に改名。2009年一般社団法人となり、2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に名古屋出身の角田鋼亮が就任。レオシュ・スワロフスキーを名誉音楽監督に、名誉指揮者小松長生、特別客演指揮者松尾葉子、首席客演指揮者齊藤一郎、正指揮者古谷誠一という布陣で新たなスタートを切る。2021年度はアソシエイトコンダクターとして阿部未来を迎える。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ、ミュージカル等の依頼公演にも数多く出演。独自の構成によるプログラム、幅広いレパートリーを生かした学校公演、演奏者と聴衆の距離を縮めるような室内楽公演にも積極的に取り組み、年間約100回の公演はいずれも好評を博す。海外では2007年中国内蒙古自治区、2009年タイ・バンコク(文化庁国際交流支援事業)、2017年韓国・釜山(釜山マル国際音楽祭)で公演し成功を収める。2015年半田市と音楽文化振興の協定、2019年一般財団法人稲沢市文化振興財団とも協定を締結。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ペンクラブ賞」受賞。

感染対策  
実施中



職員のマスク着用  
及び検温を  
実施しています



施設の清掃(消毒)  
及び換気を定期的  
に実施しています

ご協力  
お願い  
します



マスク+検温



手指消毒



ソーシャル  
ディスタンス



体調不良時の  
外出控え